

第29回 国立大学法人横浜国立大学経営協議会議事録

日 時 平成23年 1月19日(水)

10時30分～11時30分

場 所 事務局第1会議室

出席者 鈴木邦雄(議長), 國分泰雄, 溝口周二, 竹下典行, 松岡和久, 山田 均
川村恒明, 林 英樹, 蛭田史郎, 和田英太郎, 和地 孝

議 事

I 議事録確認

第28回議事録(案)(資料1)について, 原案のとおり確認した。

II 報告事項

1. 平成22年度学内重点化競争的経費の配分について

学長から, 資料2に基づき, 平成22年度学内重点化競争的経費については, 第1次配分として, 学長戦略分, 改革共通分, 重点プロジェクト分, 部局長戦略分, 学生教育支援・充実分及び部局長戦略分を, 第2次配分としてスタートアップ支援分を, 第3次配分として追加申請のうち6件を, 最後に助教のスタートアップ支援等として2件配分した旨報告があった。

2. 平成22年度補正予算における横浜国立大学実施事業について

理事(財務・施設担当)から, 資料3に基づき, 平成22年度補正予算における横浜国立大学実施事業について2件採択された旨報告があった。

3. 平成23年度予算内示額等の報告について

理事(財務・施設担当)から, 資料4に基づき, 平成23年度組織要求事項内示, 運営費交付金の予定額及び本学の予算内示額等について報告があった。

○大学改革促進係数は, 第2期の6年間1%かかるのか。

・おそらく続くと考える。

4. 教育研究評価に関する評価報告書(案)について

副学長(評価担当)から, 資料5に基づき, 第1期中期目標期間の評価結果について報告があった。

5. 学内保育所の設置について

副学長(評価担当)から, 資料6に基づき, 学内保育所の設置について報告があった。

6. その他

大学構内への路線バスの乗り入れについて

副学長(評価担当)から, 資料7に基づき, 大学構内への路線バスの乗り入れについて報告があった。

Ⅲ 審議事項

1. 国立大学法人横浜国立大学利益相反マネジメント規則の制定（案）等について

理事（総務・研究担当）から、資料8-1～8-2，資料8-参考に基づき、本学における利益相反マネジメントの基本方針を定め、利益相反マネジメント体制を整備することにより、利益相反マネジメント業務の適切で確実な運営を図るために必要な事項を定めた旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

○利益相反を防ぐのは内部告発で、第3者がそれを指摘できる制度を伴わなければならない。

○ポリシーと規則が学内法制度としてどのような関係なのかを教えてほしい。

・ポリシーが上位である。

2. 平成23年度予算編成方針（案）について

理事（財務・施設担当）から、資料9に基づき、平成23年度予算編成方針（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

以 上